



「丸善」創業150周年記念連続講演会

1869年に早矢仕有りが創業した「丸善」は、おかげさまで、2019年1月に150周年を迎えました。これを記念し、このたび、丸善雄松堂は、これまで支えてくださった皆さまへの感謝の気持ちを込め、連続講演会を開催いたします。当講演会では、「人はなぜ、まなぶのか」をテーマとし、様々な分野の研究のトップランナー11名を講師にお招きして、人生100年時代を生きるまなびについてご講演いただきます。いつの時代も「知」に寄り添い、人の心と、その道程の先に知を^{とも}鑑すことをミッションとする当社がお届けする、「11のまなび」をご堪能ください。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



とも
知を鑑す
11のまなび



2019年 6/27 (木)

18:30~20:00

日比谷図書文化館 B1F 大ホール
定員 200名 参加無料

「強いAI、弱いAI」

囲碁の世界チャンピオンに勝ったAlpha-Goは実は弱いAIと呼ばれている。なぜ人間よりも強いAIが、弱いAIなのか。

今現在存在しているすべてのAIは弱いAIと呼ばれているものである。では、強いAIとはいったいなんなのか。そして、今社会で活躍しているAIとSF映画や小説で見るAIとの違いは何なのか。人工知能という言葉がもたらす誤解を解き、今のAIが一体何なのかについて解説する。

講師：鳥海 不二夫氏

(東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻准教授)

鳥海 不二夫



主な研究テーマは、計算社会科学に基づく社会システムの設計と人工知能の社会応用。人狼知能プロジェクトでは、プロットをAIに書かせ「星新一賞」に応募するなどユニークな活動も行っている。

主な著書は、『人狼知能だます・見破る・説得する人工知能』（森北出版）、『人狼知能で学ぶAIプログラミング〜欺瞞・推理・会話で不完全情報ゲームを戦う人工知能の作り方〜』（マイナビ出版）、『強いAI・弱いAI研究者に聞く人工知能の実像』（丸善出版）など多数。

TORI

「丸善」創業 150 周年記念連続講演会

入場無料

矢口を^{とも}登す 11のまなび




お申し込み方法

ウェブサイト内の専用ページよりお申し込みください。
<http://150th.maruzen.co.jp/manabi11/>
 お申し込みの受付は先着順となります。



4 **7/17 水**
 18:30~20:00
 日比谷図書文化館 大ホール
 定員: 200名 参加費: 無料

宇宙はいかに誕生したのか？
 ~物理学と天文観測によって描く創世記


佐藤 勝彦氏
 (日本学術振興会
 学術システム研究
 センター所長)

専門は、宇宙論・宇宙物理学。ビッグバン宇宙の創成理論であるインフレーション宇宙論を提唱。この理論によって宇宙が無数に生まれる宇宙の多元発生理論も提唱。国際天文学連合宇宙部会長、日本物理学会会長も務める。紫綬褒章、学士院賞など受賞、文化功労者として顕彰を受ける。主な著書は『眠れなくなる宇宙のはなし』他、多数。

5 **8/8 木**
 18:00~20:00
 日比谷図書文化館 大ホール
 定員: 200名 参加費: 無料

知の再武装の時代に向けて


寺島 実郎氏
 ((財)日本総合研究
 所会長、多摩大学学
 長、一般社団法人寺
 島文庫 代表理事)

1973年、早稲田大学大学院政治学研究科修士課程修了。同年三井物産入社。ワシントン事務所長、三井物産戦略研究所所長、三井物産戦略研究所所長、三井物産常務執行役員を務めた。主な著書は『新・観光立国論』『ジェロントロジー宣言』他、多数。

6 **9/13 金**
 18:30~20:00
 日比谷図書文化館 大ホール
 定員: 200名 参加費: 無料

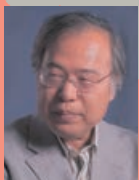
正倉院宝物と聖語蔵経巻の魅力


飯田 剛彦氏
 (宮内庁 正倉院事務所、
 奈良女子大学大学院客員
 教授)


落合 俊典氏
 (国際仏教学大学院大学
 理事長、日本古写経研究
 所所長)

7 **10/14 祝**
 14:00~15:30
 丸善丸の内本店 3F
 日経セミナールーム
 定員: 100名 参加費: 無料

荒俣流愛書のススメ!
 ~古書の魅力と収集の愉しみ~


荒俣 宏氏
 (作家・博物学者)

慶應義塾大学法学部卒業。コンピューター・プログラマーとして10年間のサラリーマン生活を送った後、独立。作家、翻訳家、博物学研究、TVタレントとして多方面で活躍。その著書・訳書は300冊に及び、代表作に『帝都物語』(角川書店)、『世界大博物図鑑』(平凡社)などがある。古今東西の貴重な古書を収集所蔵する愛書家として有名。

8 **11/22 金**
 18:30~20:00
 日比谷図書文化館 大ホール
 定員: 200名 参加費: 無料

身体多様性の時代


伊藤 亜紗氏
 (東京工業大学
 リベラルアーツ
 センター准教授)

専門は美学、現代アート。もともと生物学者を目指していたが、大学3年次より「文転」。東京大学大学院人文社会科学系研究科美学芸術学専門分野博士課程修了(文学博士)。研究のかたわらアート作品の制作にもたずさわる。主な著作に『目の見えない人は世界をどう見ているのか』(光文社)、『どもる体』(医学書院)など。

9 日時・会場: 未定
「学魔」高山宏が語る
漱石『夢十夜』を
十一夜に
高山 宏氏
 (大妻女子大学名誉教授・副学長)


10 近日発表

11 日時・会場: 未定
松岡 正剛氏 (予定)
 (編集工学者、編集工学
 研究所所長、インス編集
 学校校長)

「丸善」創業 150 周年連続記念講演会の公式 Twitter をはじめました!


開催情報や講師が選ぶ「私の3冊」、キャンペーン情報などを投稿します。ご来場の方に記入いただいた各回のテーマにちなんだ「まなびのカード」の一部も Twitter でご紹介しています。

https://twitter.com/150th_manabi11
 @150th_manabi11

11のまなびスタンプラリー実施中

講演会ごとに受付にてスタンプを押印します。スタンプ数の多い方の中から抽選で《講師陣直筆の寄せ書きメッセージ》などをプレゼントします!
 ※台紙は会場で配布します。



お問い合わせ

丸善雄松堂株式会社「150周年記念連続講演会」事務局
 mail: manabi11@maruzen.co.jp